

様式第1号（第2条関係）

令和7年9月30日

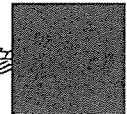
恵那市長

小坂 喬峰 様

（恵那市議会議長経由）

恵那市議会議員

柘植 孝彦



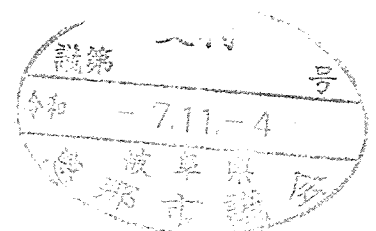
交 付 請 求 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求します。

記

政務活動費請求金額 37,450 円

但し、令和7年4月分 ～ 令和7年9月分



令和7年9月30日

恵那市議会議長

鵜飼 伸幸 様

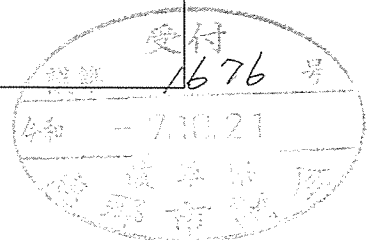
恵那市議会議員 柘植孝彦

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和7年5月12日 ～ 令和7年5月14日
- 2 研修視察先
 - 1日目：静岡県島田市 株式会社東海汽缶
 - 〃 大井川鐵道株式会社
 - 2日目：山梨県北杜市 三代校舎ふれあいの里
 - 長野県飯綱町 いいづなコネクト EAST
 - 3日目：長野県長野市 戸隠地質化石博物館（所要の為途中で帰還）
 - 長野県飯綱町 いいづなコネクト WEST
- 3 研修視察名
新政会議員を中心とした有志議員による行政視察
- 4 研修視察者
千藤安雄、後藤康司、鵜飼伸幸、西尾努、太田敦之、林貴光、柘植孝彦、服部紀史、伊藤勝彦、渡辺武彦、町野道明、高橋隼人（12名）
- 5 概 要
 - 1日目：SLの動態化事業を展開している企業の取組みを視察
 - 2日目：各地にある廃校活用の地域性や運用状況などを視察
 - 3日目：各地にある廃校活用の地域性や運用状況などを視察
- 6 効 果
別添の恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書を参照ください。



令和 7 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 柘植孝彦

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 7 年 5 月 1 2 日 1 0 時 3 0 分 ～ 1 2 時 0 0 分
3. 会 場	株式会社東海汽缶（蒸気機関車整備工場）
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、鶴飼伸幸、西尾 努、太田敦之、林 貴光、柘植孝彦、服部紀史、伊藤勝彦、渡辺武彦、町野道明、高橋隼人
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	恵那市では S L 復元の取り組みの動きがあり、イニシャルコストとしてボイラー整備や車両整備が必要となるため、長年 S L の動態化（蘇らせる）事業を展開している企業の取り組み状況などを現地視察した。
7. 効 果	S L のボイラー整備には、鉄板腐食箇所変更や大小煙管更換など様々な作業が必要で、最短でも 1 年半から 2 年の整備期間が必要。整備士養成は、全検査レベルの習得には最短 3 年の期間を要するが、熱意だけではなく本人の知識習得と実践で生かす積極性を兼ね備えた者でなければ勤まらない。なお、日常の整備レベル習得には最短で 2 か月だが、まずは蒸気機関車の構造を確実に知識として習得してからがスタートで 1 年間の養成期間を要する。機関士は、国家試験（年 2 回）の筆記試験と実技試験で合格する必要がある。機関士助手は、厚生労働省の筆記試験に合格して、2 年以上のボイラー取扱業務がなければ免許が取得できない。イニシャルコストは、必要となる集塵機選択や石炭灰落とし、水質などコストを抑える方法もあり、ランニングコストも燃料の選択と使用方、運転方の工夫などでコストを抑えることもできる。実際に S L 整備から復元するまでに必要な期間は、分解運搬時始まり整備し許認可を受けるまでに 3 年半から 4 年にかかるらしいことなど、さまざまな貴重な説明と整備工場見学もでき、大変参考になった。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 柘植孝彦

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 7 年 5 月 1 2 日 1 3 時 0 0 分 ～ 1 4 時 3 0 分
3. 会 場	大井川鐵道株式会社（新金谷駅など）
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、鶴飼伸幸、西尾 努、太田敦之、林 貴光、柘植孝彦、服部紀史、伊藤勝彦、渡辺武彦、町野道明、高橋隼人
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	S L 関連施設として鉄道車両を運用可能な状態で整備・保存（動態保存）して、S L をほぼ毎日運行している施設や設備を見学
7. 効 果	大井川鐵道では、新金谷駅で実際に運行されている S L の整備を担当している整備士から話を聞く機会もいただき、同じ車両形式でも部品が同じではなく、部品を外注しても一つ一つ手作りで仕上げることや自分たちで製作することなど整備現場で整備の困難さなどを視察することができた。 また、国の登録有形文化財となっている新金谷駅の駅舎内に展示してある古い S L や駅舎なども見学することができた。

令和6年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 柘植孝彦

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和7年5月13日 10時00分 ～ 13時00分
3. 会 場	山梨県北杜市 三代校舎ふれあいの里
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、鶴飼伸幸、西尾 努、太田敦之、林 貴光、柘植孝彦、服部紀史、伊藤勝彦、渡辺武彦、町野道明、高橋隼人
5. 参加人数	12人
6. 内容（目的）	恵那南中学校統合による学校の閉校に伴い、校舎の活用方法を模索しており、全国には廃校となった校舎を再利用する自治体が多くあり、廃校となった明治・大正・昭和の三つの時代に建設された校舎を再利用している取り組みなどを現地視察。これらの事例を学び、最適な活用方法を検討する。
7. 効 果	山梨県北杜市の三代校舎ふれあいの里では、明治・大正・昭和の3つの時代に建設された校舎の活用事例を市職員から説明を受け、 明治校舎と大正校舎は、小学校の廃校で、昭和校舎は中学校の廃校であり、明治校舎は、山梨県指定文化財でハイカラな外観と木造が特徴の歴史資料館となっており、懐かしい学校教材に触れて体験ができ、1階はカフェとなっている。大正校舎は、大正館として農業体験施設となっており、ほうとう作りが実施されている。昭和校舎は、総合観光施設おいしい学校として、イタリアンや和食、地元野菜の販売、宿泊施設などが展開されており、廃校を存続と継続するための地元の熱い思いがないと事業として展開するのは難しいと感じた。 また、北杜市でも学校再編に向けた検討が進められているようで、今後の廃校活用が課題であるとのことであった。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 柘植孝彦

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 7 年 5 月 1 3 日 1 5 時 0 0 分 ～ 1 6 時 0 0 分
3. 会 場	長野県飯綱町 いいづなコネクト EAST
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、鶴飼伸幸、西尾 努、太田敦之、林 貴光、柘植孝彦、服部紀史、伊藤勝彦、渡辺武彦、町野道明、高橋隼人
5. 参加人数	1 2 人
6. 内容（目的）	恵那南中学校統合による学校の閉校に伴い、校舎の活用方法を模索しており、全国には廃校となった校舎を再利用する自治体が多くあり、廃校となった廃校となった小学校をリノベーションして作られた施設を見学。これらの事例を学び、最適な活用方法を検討する。
7. 効 果	長野県飯綱町の「いいづなコネクト EAST」を見学。旧小学校を改修した複合施設として、りんごを発呼させて造られるアルコール飲料(シードル)の醸造所 や共有型のオフィススペース(コワーキングスペース)などがあり、しごと創りを促すような施設であると感じられた。

研修報告書

柘植 孝彦

視察先 株式会社東海汽缶（蒸気機関車整備工場）静岡県島田市

概要： 株式会社東海汽缶は蒸気ボイラーの生産、修理などを請け負う製作会社である。近年は蒸気機関車の修理を多く手掛けている。今回は蒸気機関車整備工場を見学した。SL を走らせるまでのハード整備や専門技術者の養成など必要な事項の説明を受けた。

所感： 準備期間と全体経費を考えると観光面のメリットと将来にわたって発生する費用との効果についてはよく研究の余地があると思われる。具体的な予算や施行方法など提案が出て来たら議会としてしっかりと審議していきたい。

視察先 大井川鐵道株式会社（新金谷駅など）静岡県島田市

概要： SL の実施運行を行っている大井川鐵道株式会社の車両基地のある新金谷駅を見学した。東海汽船で説明を受けた内容とほぼほぼ同じであったのでよく理解できた。SL の運行を経常的に行っていることから観光客も多く見受けられ県学者も多くみられた。休日の様子は判らなかったが賑わいは創出できていると想像した。

所感： SL 運行を実際に考えるとき具体的な運航の仕方や車両の整備、車両基地の整備、線路の整備など多岐にわたりコストが必要となる。恵那市において優位と思われるのは実際に走ることが出来る車両を有していることと観光列車として運行する場合に公共交通との両立が出来るという事かと思われる。今後の研究が必要であると考えます。

視察先 三代校舎ふれあいの里（おいしい学校）山梨県北杜市

概要： 明治、大正、昭和の三代の時代に建築された建物を中心に複合施設を形成している。それぞれが文化的な価値を有しており歴史資料館などとして利用している。その中で木造校舎の一部を改修し「おいしい学校」としてオープンした。レストラン、カフェ、店舗、宿泊棟も完備している。運営は文化施設は委託管理を市内の NPO 法人が行っている。「おいしい学校」の運営は(株)おいしい学校が公設民営の形で行っている。

所感： 視察時期が最もよい季節であったが平日であることもあり割合落ち着いた雰囲気であった。明治、大正の2代の学校は旧校舎として価値があると思われる。資料館としての役割と地域の交流施設としての役割を併せ持っている。文化施設としての役割があるかもしれないがグラウンドの利用を工夫すれば面白いと思いました。

視察先 飯綱コネクト（EAST） 長野県飯綱町

概要： 学校統合により閉校した小学校校舎を利用し多目的複合施設とした。運営は民間の協議会が施設を借り様々な企業のオフィスや店舗として利用している。閉校した校舎の利用方法として一つの参考となった。

令和 7 年 4 月 1 6 日

恵那市議会議長
鵜飼 伸幸 様

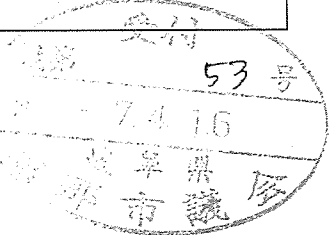
恵那市議会議員 柘植 孝彦

研修・視察等届出書

恵那市議会政務活動費運用の手引きの規定により、研修・視察等届出書を提出します。

記

日 程	令和 7 年 5 月 1 2 日 (月) ～ 令和 7 年 5 月 1 4 日 (水)			
出張者	渡辺 武彦 伊藤 勝彦 鵜飼 伸幸	林 貴光 柘植 孝彦 後藤 康司	太田 敦之 西尾 努 町野 道明	服部 紀史 千藤 安雄 高橋 隼人
用務地	①	5/12	静岡県島田市	(株) 東海汽缶
	②	5/13	山梨県北杜市	おいしい学校
	③	5/13	長野県飯綱町	いいづなコネクト EAST
	④	5/14	長野県長野市	戸隠地質化石博物館
	⑤	5/14	長野県飯綱町	いいづなコネクト WEST
用務内容	(行政視察テーマ) SL 蒸気機関車事業と廃校活用事例について			
	(趣旨) 長年 SL の動態化 (蘇らせる) する事業をおこなっている企業の取り組みについて調査、研究する。 全国各地にある廃校について、それぞれの地域性や特色などや運用状況などを調査、研究する。			
	(視察目的および恵那市の現状) 恵那市の SL 復元の取り組みにかかる想定費用のうち、イニシャルコストとしてボイラー整備や車両整備が必要となる。今回の視察では、SL の動態化に取り組んでいる企業を視察し、恵那市における課題解決につなげる。 恵那南中学校の統合により閉校となる校舎の活用方法を模索している中、全国には様々な取り組みで廃校となった校舎を再利用している自治体も多い。明治、大正、昭和と三つの時代に建設された校舎の活用や博物館、グランピングなどの観光施設、ビジネスのためのサテライトオフィスなどへの転換など多様な活用事例を学ぶ。			



様式第2号（第2条関係）

令和7年9月30日

恵那市議会議員
鵜飼 伸幸 様

恵那市議会議員

柘植 孝彦



収 支 報 告 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和7年4月分～令和7年9月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

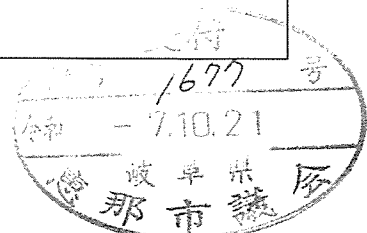
1 収 入

政務活動費 37,450 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	37,450	視察費等
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	37,450	



様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	1	議員名	柘植 孝彦
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち12人で割った金額を計上 (242,280円÷12人=20,190円) (端数切捨て)		
	(按分率) 100%		(政務活動費充当額) 20,190円
領収書の補足説明	5月12日～5月14日行政視察における宿泊代		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

支 出 伝 票

金額 7,110 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和 7 年 9 月 3 0 日

恵那市議会議員 柘植 孝彦

1 支 出 先 静岡市葵区昭和町 4－5
アパホテル静岡駅北

2 支出年月日 令和 7 年 5 月 2 8 日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 宿泊代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者 1 2 名分の領収書を代表者（太田敦之）が受領しているため

支 出 伝 票

金額 12,780 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和 7 年 9 月 3 0 日

恵那市議会議員 柘植孝

1 支 出 先 長野県長野市間卸所町 1 2 2 1
 ホテル J A L シティ長野

2 支出年月日 令和 7 年 5 月 2 8 日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 宿泊代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者 1 2 名分の領収書を代表者（太田敦之）が受領しているため

支 出 伝 票

金額 3 0 0 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年9月30日

恵那市議会議員 柘植 孝彦

- 1 支 出 先 岐阜県中津川市蛭川5328
株式会社ごとう観光
- 2 支出年月日 令和7年5月28日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 5月12日～14日 旅行保険料

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者の保険料12名分とホテル宿泊代金が合算された領収書を、代表者（太田敦之）が受領しているため。

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	2	議員 名	柘植孝彦
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち12人で割った金額を計上 (414,250円÷12人=34,520円) (端数切捨て)		
	(按分率) 50%	(政務活動費充当額) 17,260円	
領収書の補足説明	5月12日～14日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代)		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

支 出 伝 票

金額 34,520円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年9月30日

恵那市議会議員

柘植孝彦

1 支 出 先 岐阜県中津川市蛭川5328
株式会社 ごとう観光

2 支出年月日 令和7年5月28日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 5月12日～14日バス代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者12名分の領収書を代表者（太田敦之）が受領しているため

様式第3号(手引き第4章関係)

令和7年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 柘植 孝彦

(令和7年4月1日 から 令和7年9月30日 まで)

単位 (円)

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
				政務活動費半期 分(予定)			60,000
5	28	1	調査研究費	5/12, 5/13 宿泊費	20,190	20,190	39,810
5	28	2	〃	5/12~5/14 バス代金	17,260	17,260	22,550
合計					37,450	37,450	22,550